

1. 現在の仕事の状況についておたずねします。

問1 あなたが従事している事業所が提供しているサービスの種別は何ですか。2～13、16～18については、予防サービスを含みます。(○はいくつでも)

- | | | |
|-------------------------|---------------------|----------------|
| 1 居宅介護支援 | 2 訪問介護 | 3 訪問入浴介護 |
| 4 訪問看護 | 5 訪問リハビリテーション | 6 居宅療養管理指導 |
| 7 通所介護 | 8 通所リハビリテーション | 9 短期入所生活介護 |
| 10 短期入所療養介護 | 11 特定施設入居者生活介護 | 12 福祉用具貸与 |
| 13 特定福祉用具販売 | 14 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 | |
| 15 夜間対応型訪問介護 | 16 認知症対応型通所介護 | 17 小規模多機能型居宅介護 |
| 18 認知症対応型共同生活介護 | 19 地域密着型特定施設入居者生活介護 | |
| 20 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 | 21 看護小規模多機能型居宅介護 | |
| 22 地域密着型通所介護 | 23 介護老人福祉施設 | 24 介護老人保健施設 |
| 25 介護医療院 | | |

問2 あなたは、現在の事業所に勤めてから何年ですか。人事異動等による事業所内での異動は考慮しません。(○は1つ)

- | | | |
|------------|-------------|------------|
| 1 6か月未満 | 2 6か月以上1年未満 | 3 1年以上3年未満 |
| 4 3年以上5年未満 | 5 5年以上10年未満 | 6 10年以上 |

問3 あなたが今の事業所で従事している職種はどれですか。(○はいくつでも)

- | | | |
|----------|-----------|--------|
| 1 管理者 | 2 相談員 | 3 看護職員 |
| 4 介護職員 | 5 機能訓練指導員 | 6 事務職 |
| 7 その他() | | |

問4 あなたが介護の仕事に関係して持っている資格はどれですか。(○はいくつでも)

- | | | |
|-----------|--------------|--------------|
| 1 介護支援専門員 | 2 介護福祉士 | 3 介護福祉士実務者研修 |
| 4 社会福祉士 | 5 保健師 | 6 看護師 |
| 7 准看護師 | 8 介護職員基礎研修 | 9 ヘルパー1級 |
| 10 ヘルパー2級 | 11 介護職員初任者研修 | 12 理学療法士 |
| 13 作業療法士 | 14 言語聴覚士 | 15 管理栄養士 |
| 16 薬剤師 | 17 その他() | 18 資格は持っていない |

問5 あなたの現在の雇用形態はどれですか。(○は1つ)

- | |
|--------------|
| 1 正社員・正職員 |
| 2 非正規雇用(常勤) |
| 3 非正規雇用(非常勤) |
| 4 その他() |

問5で選択肢「2」または「3」とお答えの方にお聞きします。

問6 あなたは、正社員・正職員としての勤務を希望しますか。(どちらかに○)

- | | |
|--------|---------|
| 1 希望する | 2 希望しない |
|--------|---------|

問7 あなたの1週間の平均勤務時間はどのくらいですか。ご記入ください。(時間外勤務を含む)

週 平均()時間

問8 あなたは夜間勤務(22時～翌5時)を行っていますか。(どちらかに○)

- | | |
|----------|----------|
| 1 夜間勤務あり | 2 夜間勤務なし |
|----------|----------|

2. 介護の仕事への就労についておたずねします。

問9 あなたが介護の仕事を選んだ理由は何ですか。(○はいくつでも)

- 1 高齢者の介護や福祉の仕事に関心があったから
- 2 社会や人のために役に立てる仕事だと思ったから
- 3 自分の能力や経験、資格などを活かすことができるから
- 4 介護の知識や技能を身につけたかったから
- 5 家族や知人、学校の先生などに勧められたから
- 6 職場が自宅から近いから
- 7 給与や勤務条件(勤務時間や勤務日数)の待遇がよかったから
- 8 資格や経験、年齢を問われなかったから
- 9 他に仕事がなかったから
- 10 その他(

問10 あなたは、奈良県福祉・介護事業所認証制度について、ご存じですか。(どちらかに○)

- 1 はい 2 いいえ

問11 あなたは、現在の仕事や職場に満足していますか。(以下のA～Eそれぞれについて、○は1～5のいずれか1つ)

	1 非常に満足	2 満足	3 普通	4 やや不満	5 非常に不満
A 収入	1	2	3	4	5
B 労働時間	1	2	3	4	5
C 福利厚生	1	2	3	4	5
D 仕事の内容	1	2	3	4	5
E 職場の人間関係	1	2	3	4	5

3. 職場の環境についておたずねします。

問12 職場環境について教えてください。(以下のA～Pのそれぞれについて、○は1～4のいずれか1つ)

		1 あてはまる	2 どちらかというとあてはまる	3 どちらかというとあてはまらない	4 あてはまらない
労務管理・職場環境	A 仕事と育児などの生活との調和等、個人の事情に配慮した支援が行われている	1	2	3	4
	B 業務内容や量に対応できる適切な人員が確保されている	1	2	3	4
	C 勤務時間や仕事の内容で過重な負担を強いないようにされている	1	2	3	4
	D 有給休暇の取得推進や福利厚生面の整備など、労働環境の整備・改善が行われている	1	2	3	4
	E 先進技術(介護ロボットやICT機器など)の導入による労働環境の改善がなされている	1	2	3	4
	F 職員一人ひとりの心身の健康に配慮がなされている	1	2	3	4
評価・報酬	G 仕事の役割や責任の範囲、必要な能力等が明確に示されている	1	2	3	4
	H 一人ひとりの果たすべき役割や目標について話し合いが行われている	1	2	3	4
	I 仕事ぶりや能力について評価し、面談によるフィードバックが行われている	1	2	3	4
	J 仕事ぶりや能力について評価し、何らかの処遇改善(賞与、一時金、報奨金、賃金改定等)につなげられている	1	2	3	4
	K 賃金の決め方・上げ方をルール化し、明確に示されている	1	2	3	4
人材育成	L 職員のスキルアップのための研修方針があり研修が行われている	1	2	3	4
	M 外部の講習会や資格取得等のための支援があり、職員のスキルアップが行われている	1	2	3	4
	N 新人に対する教育(OJTや新人研修等)が体系的に行われている	1	2	3	4
	O 管理職層やリーダー層育成のための教育に力が入れている	1	2	3	4
	P 将来のキャリアについて、支援(相談、研修等)やアドバイスが行われている	1	2	3	4

4. 介護の仕事に対する不安や負担感についておたずねします。

問13 あなたは、介護の仕事をするうえで悩みや不安、負担感などを感じますか。(○は主なもの5つまで)

《勤務環境や待遇に関すること》

- | | |
|------------------|----------------------|
| 1 仕事内容のわりに給与が少ない | 2 社会保険や福利厚生などの制度が不十分 |
| 3 労働時間が長い | 4 労働時間が不規則である |
| 5 早朝、夜間勤務がある | 6 有給休暇がとりにくい |

《将来性に関すること》

- | | |
|-----------------------------------|----------------------|
| 7 雇用が不安定である | 8 正社員、正職員になれない |
| 9 自分の資格や能力が評価されない | 10 昇進などのキャリアアップが望めない |
| 11 自分の能力を伸ばす時間がとれない | 12 仕事の内容に展望がもてない |
| 13 介護の仕事の内容などについて、一般の人に十分理解されていない | |

《精神的・身体的な負担に関すること》

- | | |
|---------------------------|-----------------------|
| 14 責任が重すぎる | 15 職員同士の人間関係がうまくいかない |
| 16 介護の知識や技能について未熟な職員が多い | 17 利用者の家族との対応がうまくいかない |
| 18 利用者とのコミュニケーションがうまくいかない | 19 仕事がつく体力的な負担が大きい |
| 20 仕事と家庭の両立が難しい | |

《仕事の内容に関すること》

- | | |
|------------------|-----------------------------|
| 21 仕事にやりがいがない | 22 IT化が遅れている・手書きの書類が多い |
| 23 パソコンを使う作業が難しい | 24 資格や雇用契約に基づく内容以外の仕事をさせられる |

《その他》

- 25 その他()
- 26 特にない

問14 あなたは、介護の仕事は今後も続けていきたいと思えますか。(○は1つ)

- 1 今の職場で続けたい
- 2 続けたいが、別の職場で続けたい
- 3 続けたいが、続けるのは難しい
- 4 続けたくない

問14で選択肢「3」または「4」とお答えの方にお聞きします。

問15 あなたが介護の仕事を超えるのが難しい、または続けたくないと思っている最大の理由は何ですか。(○は1つ)

- | | |
|-------------------------------|-------------------------------|
| 1 他にやりたい仕事があるため | 2 仕事の内容に不安や不満があるため |
| 3 身体的な理由で続けるのが難しい、または続けたくないため | 4 精神的な理由で続けるのが難しい、または続けたくないため |
| 5 金銭的な理由で続けるのが難しい、または続けたくないため | 6 キャリアアップが望めないため |
| 7 一生続けられる仕事か不安があるため | 8 家庭の事情(子育てや介護)などで続けるのが難しいため |
| 9 その他() | |

5. 業務改善や業務の効率化についておたずねします。

問16 あなたは今後、どのような研修を受けたいですか。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------------------|--------------------------------|
| 1 基本的介護技術に関する研修 | 2 口腔機能に関する研修 |
| 3 喀痰吸引等に関する研修 | 4 緊急時対応・事故対策に関する研修 |
| 5 認知症ケア・認知症対策に関する研修 | 6 災害・感染症対策に関する研修 |
| 7 高齢者虐待防止・身体拘束廃止に関する研修 | 8 リハビリテーション(運動機能向上・維持など)に関する研修 |
| 9 介護予防に関する研修 | 10 ケアプラン等に関する研修 |
| 11 介護従事者の腰痛予防に関する研修 | 12 ストレスマネジメントに関する研修 |
| 13 介護員養成研修(介護職員初任者研修、介護福祉士実務者研修) | |
| 14 事業所や地域のネットワークに関する研修 | 15 個人情報・プライバシーに関する研修 |
| 16 介護保険制度に関する研修 | 17 介護報酬・指定基準に関する研修 |
| 18 終末期に関する研修 | |
| 19 その他() | |
| 20 特にない | |

問17 あなたは、介護人材不足を解決するための外国人労働者の受入について、どのように思いますか。(○は1つ)

- 1 進めるべきである
 2 どちらでもない
 3 進めるべきでない
 4 わからない

問17で選択肢「3」とお答えの方にお聞きします。

問18 なぜ、そのようにお考えですか。(○は主なもの1つ)

- 1 受入れに対する職員の理解が進まないと思うから
 2 受入れに対する利用者やその家族の理解が進まないと思うから
 3 文化や習慣の違いを理解するのが難しいと思うから
 4 コミュニケーションを図るのが難しいと思うから
 5 生活支援が大変であると思うから
 6 定着率が低いと思うから
 7 その他()

問19 あなたは、介護の現場に先進技術を用いた機械(介護ロボット、ICT機器)等の導入を進めることについて、どのようにお考えですか。(○は1つ)

- 1 進めるべきである
 2 どちらかといえば進めるべきである
 3 どちらかといえば進めるべきでない
 4 進めるべきでない

問19で選択肢「3」または「4」とお答えの方にお聞きします。

問20 なぜ、そのようにお考えですか。(○は1つ)

- | | |
|------------------|--------------------------|
| 1 操作方法が難しそうだから | 2 利用者やその家族の理解が得られないと思うから |
| 3 導入費や維持費が高そうだから | 4 業務軽減に結びつかないと思うから |
| 5 ケアの質が下がると思うから | 6 その他() |

問21 導入を希望する機械やICTツール(他職種連携ツール等)はありますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|--|----------------------|
| 1 移乗介助(装着型／非装着型) | 2 移動支援(屋外・屋内移動／装着移動) |
| 3 排泄支援(排泄予測／動作支援を含む) | 4 見守り・コミュニケーション |
| 5 入浴支援 | 6 介護業務支援 |
| 7 他職種連携ツール(メディカルケアステーション(MCS)、LINEワークス等) | |
| 8 その他() | |

6. 関係機関との連携状況についておたずねします。

問22 サービス利用者の情報について、次にあげる関係機関、職種との連携はどのような状況ですか。

(以下の①～⑪それぞれについて、〇は1～4のいずれか1つ)

	連 携 状 況			
	とよく とれている	ある 程度 とれている	あまり とれて いない	ほとん ど とれて いない
①主治医・かかりつけ医	1	2	3	4
②歯科医師	1	2	3	4
③薬剤師	1	2	3	4
④理学療法士等のリハビリ職	1	2	3	4
⑤医療ソーシャルワーカー	1	2	3	4
⑥地域包括支援センター	1	2	3	4
⑦他の居宅介護支援事業所等	1	2	3	4
⑧介護保険外サービス事業者	1	2	3	4
⑨市町村の介護保険担当者等	1	2	3	4
⑩民生委員、福祉協力員など	1	2	3	4
⑪社会福祉協議会	1	2	3	4

問23 介護従事者と医療関係者等が多職種連携を進める上で、どのような問題点があるとお考えですか。

(〇は主なもの1つ)

- | | |
|--------------------------------|---------------------|
| 1 具体的な連携方法が分からない | 2 異職種間での意思疎通が難しい |
| 3 連携するためのツール(ICTを活用したシステム等)がない | 4 所属している組織の理解が得られない |
| 5 その他() | 6 特になし |

問24 ACP(アドバンス・ケア・プランニング)への取組状況についてお答えください。(〇は1つ)

※ACP(アドバンス・ケア・プランニング)とは、医療従事者から適切な情報提供と説明がなされたうえで、人生の最終段階の医療やケアについて、本人が家族や医療・介護従事者等信頼できる周囲の関係者と事前に繰り返し話し合うプロセスのことをいいます。

- | | |
|-----------------------------|---------------|
| 1 実践している | → 問25へお進みください |
| 2 実践したことがない(実践する機会がない場合も含む) | |
| 3 聞いたことはあるが、詳しくは知らない | |
| 4 知らない・聞いたことがない | |

問24で選択肢「1」と回答した方にお聞きます。

問25 ACPを実践する上でどのような問題点がありますか。(○は主なものを1つ)

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1 本人や家族の意向の把握 | 2 家族へのケア・フォロー |
| 3 関係する他施設との連携(情報の共有等) | 4 具体的な方法(マニュアル等)の整備 |
| 5 その他() | 6 特にない |

問26 ACPを実践するために、どんなツールが活用できると思いますか。(○は主なものを1つ)

- | | | |
|-------------|------------------|------------|
| 1 パンフレット | 2 書き込み式エンディングノート | 3 取組に係る講習会 |
| 4 具体的な参考事例集 | 5 その他() | 6 特にない |

問27 利用者の主治医・かかりつけ医との連携や情報交換を行っていますか。(○は1つ)

- | | |
|---------------------------|--------------------|
| 1 連携し利用者の医療情報を把握するようにしている | 2 必要に応じて問い合わせをしている |
| 3 連携の必要性を感じているが、できていない | 4 とりたてて連携の必要性を感じない |
| 5 その他() | |

問28 利用者が入院した際に、在宅や施設での状況を入院先に情報提供していますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------------------|----------------------|
| 1 文書で情報を提供している | 2 電話等のやりとりで情報を提供している |
| 3 カンファレンス等に参加し情報を提供している | 4 情報提供していない |
| 5 その他() | |

問29 利用者が一時的に入院した際、もしくは退院直後の場合、病院から入院中の本人の状況の情供を受けていますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------------------|-----------------------|
| 1 文書で情報提供を受けている | 2 電話等のやりとりで情報提供を受けている |
| 3 カンファレンス等に参加し情報提供を受けている | 4 情報提供を受けてない |
| 5 その他() | |

問30 かかりつけ医など医療機関から提供を受けたい情報は何か。(○は主なもの3つまで)

- | | |
|-----------------------------|-----------------------------|
| 1 利用者の障害、慢性疾患など健康に関する情報 | 2 利用者の服薬に関する情報 |
| 3 利用者の疾患のケアに関する情報 | 4 利用者やその家族が伝えている支援ニーズに関する情報 |
| 5 医療費の支払状況など、利用者の経済状態に関する情報 | |
| 6 その他() | 7 特にない |

問31 利用者の在宅生活を支えるために最も連携を強めたい機関・窓口はどこですか。

(○は主なもの3つまで)

- | | | |
|----------------|--------------------|---------------------|
| 1 自治体の福祉部門 | 2 地域包括支援センター | 3 居宅介護支援事業所・ケアマネジャー |
| 4 在宅介護支援センター | 5 訪問看護ステーション | 6 社会福祉協議会 |
| 7 かかりつけ医など医療機関 | 8 NPO・ボランティア等の民間機関 | |
| 9 自治会の役員 | 10 民生委員 | 11 近隣の住民 |
| 12 その他() | | 13 特にない |

問32 地域包括支援センターにどのような機能を強化してほしいと思いますか。(○は主なもの5つまで)

- | | | |
|--------------------|------------------------|---------------|
| 1 困難事例への支援の充実 | 2 研修・指導内容の充実 | 3 介護者支援の充実 |
| 4 相談機会の増加、緊密な情報交換 | 5 情報提供の充実 | 6 関係機関の紹介 |
| 7 地域との交流機会の増加 | 8 民生委員、福祉協力員などとの連携強化 | |
| 9 介護予防活動の充実 | 10 医療と介護の連携強化に向けた支援の充実 | |
| 11 生活支援の適正利用に向けた啓発 | 12 成年後見制度の広報 | 13 認知症への支援の充実 |
| 14 生活支援の充実 | 15 その他() | |
| 16 特にない | | |

問33 地域包括支援センターとどのような連携を取っていますか。(〇はいくつでも)

- 1 地域包括支援センターが開催する地域ケア会議に参加している
- 2 ケースカンファレンスに地域包括支援センター職員が参加している
- 3 日常的に電話等でやりとりをしている
- 4 その他()
- 5 連携していない

※地域ケア会議とは、行政・介護・医療関係者、民生委員、住民組織等からなる会議で、地域包括支援センターまたは市町村が主催します。地域ケア会議は、個別ケースの支援や課題解決だけでなく、個別ケースに共通する地域課題を発見し、地域づくり・社会資源の開発・施設等の充実によって地域課題を解決していくことで、高齢者への支援の土台となる社会基盤(地域包括ケアシステム)の深化・推進を図ります。

問34 あなたは、「成年後見制度」について知っていますか。(〇はいくつでも)

- 1 知らない・聞いたことがない
- 2 詳しくは知らないが聞いたことはある
- 3 後見人ができること、できないことが何かを知っている
- 4 成年後見制度利用が必要と思われるケースが分かる
- 5 成年後見制度の利用についての相談窓口を知っている
- 6 市町村長による申立てが可能であることを知っている
- 7 任意後見制度があることを知っている
- 8 日常生活自立支援事業があることを知っている

問35 高齢者虐待への対応策として必要と思われる制度や仕組みについてお答えください。

(〇はいくつでも)

- 1 機関職員等向けの相談窓口の整備
- 2 虐待者への相談・支援の充実
- 3 緊急避難の受け入れ体制の充実
- 4 高齢者虐待に関する法制度の整備
- 5 高齢者を見守る地域等のネットワークの確立
- 6 対応者をフォローする機関の設置
- 7 虐待者の心身のリフレッシュ体制の充実
- 8 対応マニュアルの整備
- 9 機関相互の情報共有
- 10 住民に対する教育・啓発
- 11 住民向けの相談窓口の整備
- 12 機関職員等に対する教育・啓発の機会の充実
- 13 警察・司法機関との連携・介入
- 14 地域福祉権利擁護事業の充実
- 15 その他()

7. あなたご自身のことについておたずねします。

問36 あなたの性別をお答えください。(〇は1つ)

- 1 男性
- 2 女性
- 3 その他

問37 あなたの年齢(満年齢)をご記入ください。(令和7年9月1日現在でお答えください)

()歳

問38 現在の主たる勤務地はどこですか。(〇は1つ)

- | | | | | |
|---------|---------|---------|---------|---------|
| 1 奈良市 | 2 大和高田市 | 3 大和郡山市 | 4 天理市 | 5 橿原市 |
| 6 桜井市 | 7 五條市 | 8 御所市 | 9 生駒市 | 10 香芝市 |
| 11 葛城市 | 12 宇陀市 | 13 山添村 | 14 平群町 | 15 三郷町 |
| 16 斑鳩町 | 17 安堵町 | 18 川西町 | 19 三宅町 | 20 田原本町 |
| 21 曾爾村 | 22 御杖村 | 23 高取町 | 24 明日香村 | 25 上牧町 |
| 26 王寺町 | 27 広陵町 | 28 河合町 | 29 吉野町 | 30 大淀町 |
| 31 下市町 | 32 黒滝村 | 33 天川村 | 34 野迫川村 | 35 十津川村 |
| 36 下北山村 | 37 上北山村 | 38 川上村 | 39 東吉野村 | |

調査にご協力いただき、ありがとうございました。